

第 9 回
呉市・蒲刈町合併協議会
会 議 録

(平成16年3月25日)

呉市・蒲刈町合併協議会

第9回呉市・蒲刈町合併協議会会議録

と き 平成16年3月25日(木曜日)

ところ 呉阪急ホテル 4階 皇城の間

出席委員

(呉市)

小笠原臣也
川崎初太郎
赤松俊彦
中田清和
下西幸雄
岩原 椋
石崎元成
岩城公順
梅河内秀登
喜田晃江

(蒲刈町)

柴崎龍雄
村松弘康
岡本智恵子
大久保正孝
馬場照雄
木村正雄
兼田定夫
高岡 忍

出席顧問

三上忠彦

説明員

芝山公英
佐々木 寛
是方英司

会議に付した事件

(協議事項)

行政制度等に関する協議事項

[継続協議項目]

協議第 2 6 号 まちづくり建設事業の取扱いについて

協議第 3 3 号 独自事業の取扱いについて

(1) 生活バスの運行

協議第 3 4 号 公共料金等の取扱い

(1) 保育料

(2) 介護保険料

(3) 国民健康保険料

(4) 水道料金

(5) 下水道使用料等

公共下水道事業

集落排水事業

午後 0 時 3 0 分 開 会

芝山事務局長 時間も参りましたので、それでは始めさせていただきたいと存じます。

初めに、呉市・蒲刈町合併協議会会長でございます小笠原呉市長よりごあいさつをいただきたいと存じます。よろしくお願ひいたします。

小笠原会長 それでは、一言ごあいさつ申し上げます。

皆様方におかれましては、年度末でいろいろな行事がおありの中、また蒲刈町におかれましては、まだ議会の最中というふうにお伺いしておりますが、そういう大変お忙しい中、呉市・蒲刈町合併協議会に御出席をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、本日は継続協議となっております行政制度等に関する協議事項 3 件につきまして御確認いただく予定になっております。これまでお示しをいたしております今後のスケジュールで御理解いただいておりますように、本日の協議会が行政制度調整の最終リミットということになりますので、どうか委員の皆様には御協力のほど重ねてお願いを申し上げます。

合併によりまして蒲刈町と呉市が一体的に発展をしていくように、実り多い協議になりますように心からお願いを申し上げまして、簡単でございますがごあいさつにさせていただきます。

芝山事務局長 ありがとうございます。

それでは、協議会開会に当たりまして進行を小笠原会長にお願いしたいと存じま

す。会長、よろしくお願ひいたします。

小笠原会長 それでは、ただいまから第9回呉市・蒲刈町合併協議会を開会いたします。

本日の会議録署名者として、呉市の川崎委員、蒲刈町の兼田委員を指名いたします。よろしくお願ひいたします。

本日の協議事項に入ります。

協議第26号「まちづくり建設事業の取扱いについて」、協議第33号「独自事業の取扱いについて」、協議第34号「公共料金等の取扱いについて」を一括して議題といたします。

事務局から本3件の説明を願ひます。

佐々木事務局次長 それでは、第9回呉市・蒲刈町合併協議会協議事項という資料を願ひします。

行政制度に関する協議事項について3点ほど、第2回の個別協議会で再度継続協議あるいは確認時に一部継続協議になったものでございます。

それでは、1ページめくっていただきまして、協議第26号「まちづくり建設事業の取扱いについて」でございます。この中の入札制度について継続協議となったものでございます。

現在、呉市におきましては、予定価格を事前公表する中で、受注希望型の競争入札を導入するなど、いろいろな形で入札を行っている状況でございます。それで、町の方からは、町内の地元業者の育成ということもございまして、当面現行のままで、経過措置がとれないかというような要望があったものでございます。

しかし、新市として、一体的な地域として工事発注あるいは入札を行う必要がありますので、制度を統一させてほしいということで再度調整案を掲げさせていただいております。

ただし、道路等の維持補修的な工事や災害等緊急を要する工事については、現在呉市も行っておりますが、地域内の地元の業者を選定しまして年間委託契約により対応しておりますので、御理解のほどよろしくお願ひしたいと思ひます。

次に、1ページめくっていただきまして、協議第33号「独自事業の取扱いについて」の中の(1)「生活バスの運行について」でございます。

町営バスにつきましては、呉市が引き継ぎ、運行していくということで確認をされておりますが、2点目の夏休み期間中に小・中学生の児童・生徒にプール利用無料乗車券を発行されている制度について、前回は廃止ということで提案をさせていただきました。近隣町の状況を見ますと、小学校にはプールがないところも多くございまして、そういった小学校の子どもは町民プールを利用しているのが現状でございます。そういう面で、生活バスの運行という項目で掲げていますけれども、基本的には学校教育の振興の中で、小学校にプールがなく、遠くにある町民プールを利用せざるを得ないという町地域の実情を把握する中で、個々具体的に取扱いを協議していくということが必要でございますので、学校教育の振興の項目で整理をさせていただければと思ひております。

そこで、調整方針案に書かせていただいておりますように、プール利用無料乗

車券発行事業につきましては、地域の実情を考慮し、経過措置をとる方向で調整していくということを再度提案させていただいております。今後、学校教育の中で、水泳教室あるいは水泳指導としての位置づけをする中で、新市として制度のあり方を検討していきたいという思いでございます。現在、町で行われている制度につきましては、引き続きできるように経過措置をとっていきたいということで提案をさせていただいております。

次に、3ページをお願いします。協議第34号公共料金等の取扱いでございます。

前回、保育料、介護保険料、国民健康保険料、それから水道料金、下水道使用料と一括して提案させていただきました。その中で保育料につきましては、町の方としましては少子・高齢化が進む中、子育て支援の一つの施策として軽減措置をとってこられたという経緯があり、これを再度協議し検討してもらえないだろうかということで継続協議となったものでございます。

これにつきましては、いろいろ料金に格差がありますけれども、新市として保護者、利用者の負担の公平性を図っていく必要もございますので、新市として統一をさせていただきたいということで再度提案をさせていただきたいと思っております。

ただ、保育料の増額という判断だけではなく、児童福祉のいろいろな支援事業、サービスも考慮し、トータルで考えていただければと思っております。そういう面で、再度新市として統一を図らせてほしいということで調整案を掲げさせていただいているところでございます。

以上、継続協議となっております3点について説明をさせていただきました。

以上でございます。

小笠原会長 今、3件について呉市側の事務局案としての考えを再度御説明いたしました。入札制度、保育料につきましては、これまでにこの合併協議会だけではなくて、個別に蒲刈町長さんや蒲刈町の皆さんから地域の事情を十分に聞かせていただいたところでございます。呉市におきましても、内部で慎重に、かつ真剣に協議をしてまいったところでございます。前回の協議会以降も町長さんをはじめ町側とも協議をしてまいりましたけれども、今、事務局の方から説明いたしましたように、入札制度、保育料につきましては、他の各町とのバランスの問題等もありますし、これは新呉市においてどうしても統一をしていただかなければならない制度であると考えているところでございます。

また、生活バスの運行の中の夏季期間プール利用バス無料乗車券発行事業につきましては、ただいま事務局から説明いたしましたとおり、この事業は学校教育の振興という立場から、蒲刈町さんの御要望を受け入れ、経過措置をとっていこうというものでございます。

ぜひとも御理解をいただきたいと考えておりますが、この3件について柴崎町長さん、蒲刈町としての御意見を最終的に承りたいと思っております。

柴崎副会長 一昨日も継続協議項目になっておりますまちづくり建設事業、それから公共料金等の取扱い、その中の保育料及び国民健康保険料について、蒲刈町内での検討会議で協議をいたしましたのであります。その中で、多くの委員さんから経過措置等の考慮ができないものかなど意見も出ましたが、これまでのまちづくりをい

かに呉市に引き継いでいってもらうかについての取り組みでもあったわけでございます。中山間の悩みの一つとし、新市のまちづくりの中で何らかの手だてがありましたらという強い気持ちを申し上げました結果、本日まで継続協議としていろいろ検討していただいたのであります。

この合併協議会での意見等を今後考慮していただきまして、新市のまちづくりを進めていただけるものと期待しながら、本日は承らせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

小笠原会長 わかりました。

それでは、お諮りをいたします。

本3件につきましては、事務局案のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

小笠原会長 異議なしと認めます。よって、本3件は事務局案のとおり決定されました。

最後に、柴崎町長の方からおっしゃいました、全体として蒲刈町のこれまでの取り組みを継続し、さらに発展をさせる基本的な考え方を十分踏まえて今後対応させていただきたいと思いますので、御理解をいただきたいと思います。

以上で協議事項を終わります。

それでは、午後1時30分まで本協議会を休憩とし、午後1時30分から合同会議において引き続き協議を行ってまいりたいと思います。

あっ、そうですか。ちょっと御発言があるようですが。

柴崎副会長 大久保委員から発言があります。

小笠原会長 はい、どうも気がつきませんで済みません。

大久保委員 先月の第2回個別協議会でお願いいたしました件につきまして再度お願いしたいと思います。

1つ目は、臨海学校の開校についてです。これまで県民の浜を中心に呉市近郷の小学生を対象に、アイランドスクールを初め、自然環境に恵まれた蒲刈町でしかできない体験と環境学習を取り組んでおります。昨年8月には、呉市の小坪小学校との触れ合い交流事業を関係者の協力を得まして実施したところでございます。蒲刈で自然体験、生活体験をしながら、呉市と蒲刈の子どもたちが交流し、子どもたちの個性を伸ばしていき、環境を大切に作る心を育て、命の尊さを学び、生きる力を養っていく場として、合併後も蒲刈と自然環境を生かした臨海学校の開校を検討していただきますようお願いいたします。

2つ目は、安芸灘大橋交通券ですが、安芸灘大橋は平成12年1月に開通し4年を経過し、町民の重要な道路交通網となっておりますが、大橋の交通券について、さらに町民利用者の利便性及び利用促進を図るため、通行料の割引についてでございますが、このたび合併によりいろいろと障壁などがあると思いますが、それを加えていただき御検討いただきますようお願い申し上げます。

小笠原会長 今の2点は前回もおっしゃったんで、そのことは十分理解をしてお

るつもりでございます。せっかく県民の浜等がありますので、臨海学校のみならず、とにかく生涯学習をああいう場所を活用して大いにできるようにしたいと基本的に思っています。これは16年度予算に計上しておりますけれども、8町の各小学校と呉市の小学校が交流できる予算を組んでおりますし、予算措置だけでなく、自主的にそれぞれの学校がPTAなどの力で臨海学校を開くとか、それぞれの施設を見学に行くとか、そういうことは大いにやってもらうように、私も教育委員会の方に言っております。

それから、安芸灘大橋の通行料の問題、これは収支の問題がありますので、それを度外視してお願いするわけにはいきませんが、しかもこれは県の道路公社の問題ですので、呉市一存でどうこうすることはできませんが、県にもお願いしますし、呉市でもいろいろ知恵を出してみようと思っております。この3月市議会でも、その点をいろいろ知恵を出すべきじゃないかという質疑がありまして、とにかく今後検討してみたいということをおっしゃっております。努力してみたいと思っております。

はい、どうぞ。

馬場委員 馬場でございます。

私は、呉市と蒲刈町の合併について一言申し上げたいと思っております。

平成14年2月15日の第1回呉市・蒲刈町合併問題協議会から今日までの個別法定協会議までの間、私は市長さんにいろいろと質問を申し上げた。内容は、安芸灘第1号橋のふもとに新駅の設置の誘致、合併時各町の財政基金の拠出の件、職員定数の件、向区の支所の件、合同会議でなく個別会議を、支援措置、交付税、国債等の各町に提示の件、その他いろいろと発言をした中で、失礼なこともあったと思います。

次に、蒲刈町の継続審議3件の中、せめて1件でも1年間ぐらい存続していただきたかったと思います。しかし、この合併は対等合併でなく編入合併なので、いたし方がないと私は思います。

そこで、町長と議長が以前あいさつで、合併は結婚に例えて発言されたことがあります。私は、呉市は蒲刈町から純情な美人の花嫁を迎えられるので、姑いじめをせぬように、合併後もかわいがっていただきたいと思っております。それには、市長さんはじめ、ここにおられる委員の先生方、市会議員の先生方に私からのお願いでございます。

以上。

小笠原会長 どうもありがとうございます。

個々のお話はもう既に説明させていただいておりますし、今後努力していく問題もたくさんありますので、そういう気持ちで努力させていただきます。それで御了解いただきたいと思っております。

芝山事務局長 よろしいですか。ありがとうございました。

それでは、これで終了させていただきたいと思っております。

誠に申しわけございません。この後、1時半からの合同会議がございます。ここも使用することになっておりますので、誠に申しわけございませんが、一たん外の

方へ出ていただいて、ロビーか2階の方にも控え室を用意しておりますので、そちらの方でちょっとお休みいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

午後 0時55分 閉 会

以上、第9回呉市・蒲刈町合併協議会会議録の内容が正確であることを証明するためここに署名する。

呉市・蒲刈町合併協議会会長 小笠原 臣 也

呉市・蒲刈町合併協議会委員 川 崎 初太郎

呉市・蒲刈町合併協議会委員 兼 田 定 夫